

お知らせ

株式会社UBIC
(コード番号：2158、東証マザーズ)
(ティッカーシンボル：UBIC、NASDAQ)
株式会社UBIC MEDICAL

日本医療研究開発機構の公募事業において UBIC MEDICAL が参加する研究開発課題が 平成27年度の委託先に決定

人工知能を駆使したビッグデータ解析事業を手がけるUBIC（本社：東京都港区、代表取締役社長：守本正宏）の100%子会社で、人工知能を活用した医療データ解析ソリューションを提供するUBIC MEDICAL（本社：東京都港区、代表取締役社長：池上成朝）は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）が実施する公募事業において、UBIC MEDICALが実施機関として参加する研究開発課題が、平成27年度の委託先に決定したことをお知らせします。

UBIC MEDICALでは、学校法人慶應義塾（研究開発代表者 精神神経科 専任講師 岸本泰士郎氏）と共同で、本件に取り組んで参ります。公募事業名ならびに委託先に決定した研究開発課題名、UBIC MEDICALが参加する実施機関の詳細は、以下のとおりです。

【日本医療研究開発機構による公募事業の名称】

未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業「ICTを活用した診療支援技術研究開発プロジェクト」

【研究開発課題名と実施機関】

研究開発課題名	実施機関
表情・音声・日常生活活動の定量化から精神症状の客観的評価をリアルタイムで届けるデバイスの開発	学校法人慶應義塾、株式会社アドバンスト・メディア、株式会社UBIC MEDICAL、株式会社システムフレンド、セムコ・テクノ株式会社、ソフトバンク株式会社、日本マイクロソフト株式会社

【参考URL】

http://www.amed.go.jp/news/program/020120150520_kettei.html

UBIC MEDICALは、人の暗黙知を学び行動を予測する人工知能技術と、医療データ解析の専門家が持つ卓越した分析力により、医療に携わる人々にデータ解析システム・サービスを提供し、全ての人々が最高の医療サービスを受けられる手助けをすることで、健康かつ快適な未来の実現に貢献する企業です。



【UBICについて】 URL: <http://www.ubic.co.jp/>

株式会社 UBIC は、国際的カルテル調査や連邦海外腐敗行為防止法（FCPA）に関連する調査、知財訴訟、PL 訴訟などで要求される電子データの証拠保全及び調査・分析を行う e ディスカバリ事業（電子証拠開示支援事業）のほか、電子データ中心の調査を行なうコンピュータフォレンジック調査サービスを提供する、行動情報データ解析企業。アジア言語対応能力では世界最高水準の技術と、アジア圏最大の処理能力を有するラボを保有。2007 年 12 月米国子会社を設立。アジア・米国双方からアジア企業関連の訴訟支援を実施。2009 年末には企業内でも国際訴訟における電子証拠開示が可能な電子証拠開示支援システム「Lit i View®」（リット・アイ・ビュー）を自社開発し、2011 年 10 月からはクラウドサービスとして「UBIC Intelligence Cloud」の提供を開始。また、2012 年 3 月に、アジア言語に対応した「Predictive Coding®」（プレディクティブ・コーディング）技術を世界で初めて独自開発し、実用化に成功。2003 年 8 月 8 日設立。2007 年 6 月 26 日東証マザーズ上場。2013 年 5 月 16 日 NASDAQ 上場。資本金 1,688,433 千円（2015 年 3 月 31 日現在）。

【UBIC MEDICAL 会社概要】 URL: <http://ubicmedical.com/>

名称： 株式会社 UBIC MEDICAL（ユービック メディカル）
設立： 2015 年 4 月 16 日
資本金： 10,000 千円（2015 年 4 月 16 日現在）
代表者： 代表取締役社長：池上 成朝
事業内容： 治験情報解析支援サービス
院内環境改善支援データ解析サービス
薬剤監視サービス（ファーマコビジランス）
その他医療分野情報解析事業

〈本件に関するお問合せ先〉

株式会社 UBIC 広報担当 小越・池内
TEL: 03-5463-6380 FAX: 03-5463-6345